

# まきは

## 「ニネベを惜しむ」

「どうして私が、この大いなる都ニネベを惜しまずにいられるだろうか。そこには、右も左もわきまえない十二万以上の人間と、おびただしい数の家畜がいるのだから。」

(ヨナ書 第4章11節・旧約聖書1427頁)

はじめに

今回はヨナ書を開き、ヨナではなく、その宣教の対象となっているアッシリアの首都、ニネベに注目しています。北イスラエル王国を滅ぼし、南ユダ王国にも侵攻した国、神の民の敵であるアッシリアに神が御心を留められたのには意味があるのでしょうか。

囲いの外の羊

主イエスは「私には、この囲いに入っていないほかの羊がいる。その羊をも導かなければならない。その羊も私の声を聞き分け。こうして、一つの群れ、一人の羊飼いとなる。」(ヨハネ 10:16)とされています。この御言葉が、この記事の理解を深めさせてくれます。

「神はユダヤの民、選民だけを愛しておられる」と考えていたファリサイ派の人々もいるなかで、言われた「囲いの外の羊」とは、神は人種、国籍、文化、宗教的な背景やあらゆる立場を超えて、何の差別もなく、ご自分の羊、つまり、愛する対象として見ておられるという明確な御心を示されている言葉です。

旧約聖書において特に、なにかユダヤ人以外は阻害され、敵対関係にあるとみられがちですが、神の御心を深く思う時、神がすべての者たちをご自分の羊として見ておられると言うことが分かります。神に愛されていない人はいないのです。

惜しまずにはおれない

惜しむ心とは、その対象が価値のあるものだから起こる感情です。

ここで神は、「ニネベを惜しむ」と言われています。ヨナにしてみれば、ニネベは「とうごま」よりも価値がない人々でした。滅びようが、消されようが一向に構わないと考えているヨナに、私は「惜しむ」と言われたのです。

イザヤ書に「あなたは私の目に貴く、重んじられる」(43:4)とあるように、私たちは神に貴いと見なされています。神が私たちを世に存在させたのは、私たちを愛する対象としているからで、だれもそこから漏れる者はなく、だからこそ、私たちが滅びるのを惜しんで、ご自分の命を惜しまずに投げだして、贖ってくださったのです。

右も左もわきまえない

ここでニネベは「右も左もわきまえない」と指摘されています。この言葉は、ヘブライ語で「善悪の判断ができない」とか「道徳的・霊的に未熟」という意味で使われます。つまり、善悪の分別がつかないのは、「神を畏れる」という知識を知らなかったからなのです。だからこそ、神はニネベを憐れみ、惜しんだのでした。

私たちが神を信じることができたのは、何よりも神が私たちを憐れみ、滅びるのを惜しんでくださったからです。その私たちがその御心に応答し、真の「貴い者」となるために、コヘレトの言葉にもあるように、神を畏れ、その命令を守るとの、人の本分を貫いていくことなのです。

【礼拝説教はスマホでも視聴できます】  
右記のQRコードを読み取ってアクセスしてください。



## 今週の祈り

「あなたは自分で労することも育てることもせず、ただ一夜にして生じ、一夜にして滅びたこのとうごまをさえ惜んでいる。それならば、どうして私が、この大いなる都ニネベを惜しまずにいられるだろうか。そこには、右も左もわきまえない十二万以上の人間と、おびただしい数の家畜がいるのだから。」(ヨナ書 4:10～11)

「私には、この囲いに入っていないほかの羊がいる。その羊をも導かなければならない。その羊も私の声を聞き分ける。こうして、一つの群れ、一人の羊飼いとなる。」(ヨハネに



よる福音書 10:16)

神さまが私を惜しんでくださっていることを感謝します。ある時には神さまに敵対し、ある時には神さまに背を向けてしまうような私ですが、そんな私の滅びるのを惜しみ、ご自分の命を惜しむことなく、私のために捨ててくださいました。あなたの憐れみがなければ、私は救われませんでした。どうぞ、私がこれからもあなたの御心に応えられるように、神を畏れ、その命令を守る、人の本分を貫くことができるようにしてください。御名によってお祈りいたします。アーメン。

## 深読みにチャレンジ!

### 箴言 (55) 第3章16節

\*三つの違う訳を読み比べてみましょう。

◎協会共同訳 「知恵の右の手には長寿 左の手には富と誉れがある。」

◎口語訳 「その右の手には長寿があり、左の手には富と、誉れがある。」

◎新改訳 「その右の手には長寿があり、その左の手には富と誉れがある。」

「右と左」

ソロモンは夢の中で、主から「願い事をかなえてあげよう」と言われ、「民を治めるための知恵」を願いました。これが主の御心に適い、「知恵」だけでなく、求めなかった「富も榮譽も」そして「長寿も与えよう」との約束をいただきました。これは、主イエスがお教えになられた「まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはみな添えて与えられる」(マタイ 6:33)に通じています。ここで、知恵の右手には「長寿」、左手には「富と誉れ」があると、ソロモンが言い切っているのは、実体験に基づいているからに他なりません。

さて、ここで右と左の優位性について触れておきましょう。中央は王のような統治者、権力者ですが、その次に地位の高い人はどちら側にいるものなのでしょうか。不思議なことに、世界的に見ても「次席は右隣」が圧倒的に多いの

### 【神からの知恵によって生きる】

箴言はソロモンが語った知恵の言葉を中心に構成されています。31章から構成されていますが、あたかも短編を読んでいるかのように、種々雑多な知恵の言葉が連なっています。ソロモンが思いつくままに語った言葉を、そのまま筆記したのではないかと思えるほどです。

この書このような性格上、まとめて解説するのが難しいため、この欄で、一つ一つの言葉をじっくり味わいたいと思います。箴言から得る知恵によって、深みのある生き方を学び、よりよい人間関係を築かせていただきたいと思います。

- 1 父から子へ・受け継がれるべき知恵 (1:1～9:18)
- 2 生活の処方箋・知っておくべき知恵 (10:1～22:16)
- 3 先人からの知恵 (22:17～31:31)
  - a 知恵ある人の言葉 (22:17～24:34)
  - b ソロモンの言葉 (25:1～29:27)
  - c アゲルの言葉 (30:1～33)
  - d レムエルの言葉 (31:1～31)

です。そこから考えると、富と誉れよりも長寿の方が尊いことになるのですが、これは人間に右利きが多いことが原因だと思われます。中東やインド、東南アジアなどではもっと極端で、左手は不浄とされ、絶対に握手や食事、そして物を渡す時なども左手を使うことはありません。

ところが、考えてみると、日本では右大臣より左大臣の方が地位が高いんです。ただ、やはり食事などの際の座る席は次席が右隣。儀礼関係は自分から見て、政治などの場合は向かって見た、という立ち位置の問題かも知れません。

## 聖書日課

毎朝、決められた時間に聖書を読み、お祈りをするのはクリスチャンの生命線です。この聖書日課を使って心の糧を欠かさないようにしましょう。そのために最低でも15分間を神との交わりのために聖別してください。

朝にどうしても時間のとれない方は、昼休みでも就寝前でもかまいません。ぜひ、実行してください。

### 【祈りの時の持ち方(例)】

- ①まず黙想し、次に、自分の心を神に向けるために賛美する。賛美曲を歌えない場合は、歌詞を味わう。
- ②御言葉を読み、自分へのメッセージが何かをさぐる。例えば、神の恵み、告白すべき罪、従うべき命令、ならうべき模範など。
- ③自分が神のメッセージにどうこたえるのかを祈る。感謝や信頼の表明、悔い改め、服従、献身など。
- ④自分の祈りだけでなく、できるだけ「祈禱課題」も祈る。

**【月曜日】** ◆今週のすべての集会在祝福され、救いにつながるように祈りましょう。

民数記第36章13節「以上が、ヨルダン川を隔ててエリコの対岸、モアブの平野で、主がモーセを通してイスラエルの人々に命じられた戒めと法である。」◆これから約束の地に入ろうとしている者たちに、荒れ野の旅を振り返らせたと民数記である。これまで見てきたように、民たちがいかにかたくなで、また罪深いかはよくわかる。しかし、それがなぜ「戒めと法」なのだろう。これから荒れ野以上の誘惑がもたらされる中、神からのメッセージを無視し、過去の不信仰な行為を安易に繰り返してはならないという意図があるからではないだろうか。

●賛美 / 284 ●祈禱課題

◆昨日、礼拝に集えなかった人が恵みからもれないように。  
◆この教会も世界宣教の一拠点であることを自覚し、重荷を持って祈れるように。特に共産圏、イスラム圏伝道が進むように。迫害にある宣教師のために。現地語聖書の翻訳が進むように。異端からの救出が進むように。台湾活水泉の活動のために。

**【火曜日】** ◆教会のビジョンのため、将来の働きが祝福されるように祈りましょう。

申命記第1章33節「あなたがたに先立って、道を歩まれる方は、あなたがたのために宿営の場所を偵察し、夜は火、昼は雲によって、進むべき道を示されたのだ。」◆申命記はモーセの3つの「説教」と「最後の言葉」の4部で構成されている。私たちに「行くべき道」がある。それは主が示される道である。その道は、主が共にいて「戦い」(30)、「背負い」(31)、「先に立って行き」(33)、私たちの宿営する「場所を偵察して」(33)くださると言われている。火と雲が立った(導きが与えられた)時、私たちはその神を信じ、進めば良いのだ。

●賛美 / 285 ●祈禱課題

◆日本福音同盟、日本福音連盟、聖化交友会、キリスト教各出版社、EHC、ケズィック、太平洋放送協会、F E B C、キリスト者学生会、日本国際飢餓対策機構、ワールド・ビジョン、いのちの水計画、総動員伝道、Hi-b.a.、日本国際ギデオン協会(聖書配布)、新生宣教団等の働きとスタッフのため。

**【水曜日】** ◆宣教福祉事業が祝福されるように祈りましょう。

申命記第2章25節「今日私は天の下のすべての民があなたにおびえ、恐れを抱くようにする。彼らはあなたの噂を聞いて震え、あなたのためにおののこう。」◆あなたは目の前の敵に恐れを抱くだろうか。それでは、あなたの「敵」はどう思っているだろう。神は、私たちの敵に、恐怖心を抱かせてくださる方である。「エリコの住民はイスラエルを恐れている」とラハブが告げた時、ヨシュアは勇気づけられ、エリコを攻め落とすことができた。そのように行くところ、行くところすでに勝利を与えてくださっていることを忘れてはならない。

●賛美 / 286 ●祈禱課題

◆新会堂が与えられるように祈りましょう。①バス通りに面した場所に良い土地が与えられるように②十分な資金が与えられるように③早期に建てられるように  
◆宗教法人を取得できるように  
◆伝道の拠点が祝福され、用いられるように。(まきば、小山宮下事務所、向陽町)

【木曜日】◆弱っている方々、病にある方々のために祈りましょう。

申命記第3章22節「彼らを恐れてはならない。あなたがたの神、主があなたがたのために戦ってください。」◆モーセの後継者ヨシユアは不安だったに違いない。だが、ヘシユボンの王シホンを撃退し、バシヤンの王オグの精鋭部隊を全滅させたように、主は私たちのために戦ってくださいとの言葉を聞いた。私たちは、主が私の味方であるならば恐れることはないと思えるべきだ。神の民たちは恐れで約束の地に入ることができず38年さまよった。ここでまた恐れを抱いたならば、入れなかったに違いないからだ。

●賛美／287 ●祈禱課題

◆教会学校の成長と救い、青年の結婚、教会員の信仰の成長と家族の救いのため。

◆教会ビジョンのため（社会宣教事業、伝道所の開設、保養施設建設、会堂建築、納骨堂、宗教法人格取得、学生寮、高齢者住宅）、教会員から伝道者や献身者が与えられるよう、教会会計の祝福

【金曜日】◆礼拝出席平均が50名以上となり、受洗者が年間3名以上与えられるように祈りましょう。

申命記第4章2節「あなたがたは、私が命じる言葉に何一つ加えても、削ってもならない。私が命じるとおり、あなたがたの神、主の戒めを守りなさい。」◆世の中には、「これが真理だ」と主張しても、時代と共に不具合が生じるものがある。その場合、少しずつ修正を加え生き残ろうとする。真理ではない証拠だ。だが聖書は成立から2000年、一言一句いっさい修正されていない。時代が変わろうとも、地域が違えども、変わらずに人を救いに導くことができるのは、真理だからだ。その永遠の真理に人間が手を出せるわけがないではないか。

●賛美／289 ●祈禱課題

◆この教会に聖霊の著しい働きがもたらされ、リバイバルが起こるように。常に新来会者が与えられ、求道者、受洗希望者がもたらされて、教勢が祝福されるように。

◆土屋牧師、淳子師（牧師一家）、思乃扶師、石出師の働きのために。

◆老齢の方、病の中にある方々のいやしのために。

【土曜日】◆聖日に備え、健康が保たれ、出席しやすい天候が与えられるように祈りましょう。

申命記第5章32節「あなたがたは、あなたがたの神、主が命じられたとおり、守り行わなければならない。右にも左にもそれではならない。」◆人間の何が罪深いかと言うなら、それは神の言葉を軽んじる態度である。神を信じていないならまだしも、信じていると言いつつ、また神の慈しみを知らないながら、自分の好きなように右へ行き、左へ行き、「右往左往」しながら悩み続けるのだ。神の言葉は飾りではない。神は私たちを愛しておられる。その神の愛を信頼し、ただついていけばいい。そのように進めば、それがまっすぐな道であることがわかる。

●賛美／290 ●祈禱課題

◆子どもを含め、すべての人が礼拝を守れるように。あらゆる集会が祝福され、参加者が御言葉によって取り扱われるように。奉仕者が恵まれてご用にあたれるように。

◆ホームページが用いられるように。また礼拝動画が用いられるように。教会から出している週報や印刷物が用いられるように。

【日曜日】◆新来会者が起こされるように祈りましょう。

申命記第6章4～5節「聞け、イスラエルよ。私たちの神、主は唯一の主である。心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。」◆「シエマー イズラエル（イスラエルよ聞け）」との合図で、神の民たちはこの言葉を唱和した。主イエスが最も大切な戒めとして語った言葉でもある。なぜ私たちは全身全霊をもって神を愛さなければならないのか。それは、そのような姿勢でなければ、神の愛には応えられないからだ。神はひとり子主イエスの命を捨てて私を愛した方である。いい加減な愛し方ではあまりにも申し訳ないではないか。

●賛美／291 ●祈禱課題

◆この教会に連なるすべての方々が聖日礼拝を厳守できるように。聖書通読を続けられるように。御言葉を味わえるように。祈りに励めるように。ささげる恵みにあずかれるように。積極的に神さまから受けた恵みを語れるように。

◆受験生、就職活動者、試練にある者のために。



# おやごでせいしよ

## ●きょうのせいしよ

【しゅつエジプトき 13:17~14:31】

「あしのうみをわたる」

(しゅつエジプトき 14:13)

「もう、おまえたちは どこでもいいから かってに でていけ!」。たびかさなる わざわいを うけて、とうとう エジプトの ファラオは イスラエルの人たちが エジプトから でていくことを ゆるしました。

モーセたちは、ドキドキしながらも かみさまが あたえてくださると やくそくされた とちに むかって、すすみはじめました。

ところがです。エジプトでは こまったことが おこりはじめていました。それまで どれいとして はたらいていた イスラエルのひとたちが でていったことで、しごとが まったくすまなくなりました。ファラオは「これは たいへんなことになってしまった。やはり イスラエルを エジプトに まどしさをなければ」と おもい、イスラエルの ひとたちを もどすために ぐんたいを だし、ものすごい いきおいで、た

みたちを おいかけはじめました。

それにきがついたのは いちばん うしろを あるいていたひとたちでした。とおくから すなけむりがあがってそれがエジプトの ぐんたいだと わかったのです。それは せんとうにいたモーセに すぐに しらされました。でも、そのとき モーセたちの すすむほうに あるいて わたれない おおきな あしのうみ が あらわれていたのです。

どうしようか。でもモーセは かみさまのことばに はげまされ、うみにむかってすすみました。そして、かみさまがおっしゃったとおり、つえでうみをたたくと、なんと、うみが さゆうに わかれ、まんなかにかわいたみちができたではありませんか。たみたちは そのみちを あるきはじめました。そして、ぜんいんが わたりおわると、そのうみが もとどおりになり、おいけてきたエジプトの ぐんたいは、うみにのみこまれてしまいました。これが かみさまの すくいのちからです。モーセたちは かみさまに かんしゃしました。

## ●かんがえてみよう

☆ファラオは モーセたち、イスラエルの ひとたちが エジプトから であとど のように おもいましたか。(しゅつエジプト 14:5)

☆うみをまえにして すすめないモーセに どのようにしたらいいと いわれ ましたか。(しゅつエジプト 14:16)

☆うみは どのように なりましたか。(しゅつエジプト 14:29)



# なみむ聖書

## もじ独

あいているマスに、右の9文字のどれかを入れます。タテ列（9列あります）、ヨコ列（9列あります）、太線で囲まれた3×3のブロック（それぞれ9マスあるブロックが9つあります）のどれにも9文字のいずれかがはいりますが、文字が重なってはいけません。数独と同じ要領です。

せいこうをあらわす

			こ			う	を
こ	い				え	あ	ら
あ		わ			い		
			い			わ	あ
い	ら			こ	う	を	え
う			あ			ら	い
		い			こ	え	
を	え			ら	す	わ	あ
す	う	ら		あ		こ	を

## ことばあそび

今週の聖書箇所の中に出てくる言葉です。それぞれを並び替えると意味が通る言葉になります。答えてください。

- ① せいとへんきしゃ
- ② かたいろわとこ
- ③ ありのはさみ
- ④ ひぜかがし

## まちがいさがし

3つあるよ!さがしてね





# 牧師の 聖書 ななめ読み

「せんべい」

入れ菌になってから、壊れはしないかと心配で、あまり硬いものを食べないようにになりました。肉などもかみ切れないので警戒していますが、おせんべいなども硬いものは敬遠し、そうでないものは小さくしてから食べるようにしています。

日本で人気があるおせんべいと言ったら、何を挙げますか？いろいろな調査があるので一概には言えませんが、その多くで第一位となるのが「歌舞伎揚」（天乃屋）だそうです。私も納得です。そのほか「ば

かうけ」（栗山米菓）、「雪の宿」（三幸製菓）、柿の種（亀田製菓）などが上位に入ります。

私が学生時代、マナは「コエンドロの実のようで白く、その味は蜜を入れたせんべいのものであった。」（出 16:31・口語訳）とあったので、一瞬、甘塩っぱいあられのような「マナ」を想像してしまったことがあります。今日は「歌舞伎揚」、今日は「柿の種」なんて、保育園のおやつみたいなきもちになっちゃったりして。お菓子じゃ、民たちの健康状態は保たれません。誤解もありますし、協会共同訳では「薄焼きパンのような味」（形ではない）としています。

ちなみに口語訳ではせんべい職人も出てきます（歴代上 9:31）。協会共同訳では「焼き菓子職人」に転職しているのがおもしろいです。

## 聖書ふれあい街歩き

### ●アモリ人の地

「カナンはセムの僕になる」。このノアの預言が実現されていったのが、イスラエルのカナン入植です。カナンは総称で、その中に「カナン人、ヘト人、アモリ人、ペリジ人、ヒビ人、エブス人」（出 3:17）が含まれます。アブラハムの記事から、ヘト人がヘブロンに土地を所有していたことがわかります。今回は「アモリ人」です。

アモリ人は、聖書に頻りに登場してくるやっかいな敵です。エジプトを出た民たちは約束の地を偵察した際、アモリ人を見て、「私たちより大きくて背が高い。町は大きく、城壁は天に届くほどだ。アナク人（伝説的の巨人民族）の子孫さえそこで見た」（申命記 1:28）と、恐怖のあまり、過大に報告してしまい、結果 40 年の旅をすることになるわけです。アモリ人はメソポタミア北部に起源を持つとされ、死海の西側を中心に住んでいました。有名なアモリ人の王が「ヘシュボンの王シホン」と「バシヤンの王オグ」です。小国家が連合して王国を築いていたことになりま。約束の地に入る時に、彼らは「領内に入るな」と宣戦布告、戦いに及びます（申命記 3:1～）。さらに、イスラエルが王国を樹立後も、偶像礼拝の習慣をもたらずなど（列王下 21:11 など）悪影響を及ぼし続けました。

## ななめ聖書 先週のこたえ

の	を	と	じ	う	え	ち	ぶ	つ
う	つ	ち	ぶ	と	を	の	え	じ
え	じ	ぶ	の	と	じ	つ	う	と
ぶ	え	の	と	じ	つ	う	を	ち
ち	う	じ	え	を	ぶ	と	つ	の
を	と	つ	ち	の	う	ぶ	じ	え
じ	ぶ	え	う	ち	と	つ	の	を
と	の	を	つ	ぶ	じ	え	ち	う
つ	ち	う	を	え	の	じ	と	ぶ

- ①さんだるをはく
- ②にほんのはしら
- ③たねなしばん
- ④ゆうぐれ





## キリスト教まるわかり Q&A

### ◆何もわからないのですが。

必要なものはお貸しし、一つずつお教えいたします。また信仰の強要はいたしません。

### ◆礼拝とは何ですか。

私たちの悩みは神から離れていることに原因があります。礼拝で神を賛美し、祈り、御言葉を聞くことにより、人間のあるべき姿を取り戻していく、それが礼拝です。

### ◆献金とは何ですか。

神への献身を表すもので、お布施や聴講料、会費ではありません。本人の意志に任されておられ、あくまでも自由です。趣旨のわからない方はなさらなくても問題ありません。

### ◆聖餐式とは何ですか。

信仰告白をし、洗礼(バプテスマ)を受けておられる方のみになりますが、主イエスと共に生きていることを確認する儀式で、聖別された

パンとぶどう液をいただきます。

### ◆信者になるにはどうしたらいいですか。

自分の意志で主イエスの福音を信じ、洗礼を受けることにより教会員(信者)と呼ばれます。

### ◆キリスト教会は様々な教派があります。

大きく分けてカトリック教会とプロテスタント教会があります。プロテスタント教会は、設立された時代や地域、歴史的な背景によって成立が異なるため、多くの教派がありますが、憎み合っているのではなく、互いの特色を認め合い、助け合っています。

### ◆にせのキリスト教会がありますか。

キリスト教の枠組みからずれている教えについて、私たちは異端と呼んでいます。代表的な団体には「エホバの証人」「モルモン教会」「世界平和統一家庭連合」などがあります。特に韓国系キリスト教活動にはお気をつけください。お困りの方は牧師までご相談ください。

## 2025年教会暦・年間行事

(#はその年によって変動します)

「教会暦」はキリストの生涯をたどりながら1年を過ごすために作られました。当教会では教会暦に、継承されてきた伝統的記念日に加え、守っています。

### \*\*\*顕現節(1/6～#3/4)\*\*\*

降誕日(12/25)から12日後に東方の博士がキリストを礼拝した顕現日(1/6)から始まります。降誕されたキリストが世界の救い主であることを覚えて過ごします。顕現節の最終主日は受難の整えをされた変貌のできごとを覚え、変容主日(#3/2)として守ります。

### \*\*\*四旬節(#3/5～#4/12)\*\*\*

前年に使用したしゅろの枝を灰にしてかぶり悔い改めを表した儀式(この教会では行いません)、灰の水曜日(#3/5)から始まります。レントとも呼び、主日を除いた復活日前日までの40日間、キリストの受難を覚えて過ごします。

四旬節に続く受難週(#4/13～4/19)は、主イエスの最後の1週間を覚える週で、エルサレム入城に際し、しゅろの枝を用いて歓迎したしゅろの主日(#4/13)から始まり、洗足と主の晩餐が行われた木曜日(#4/17)、十字架にかかれた受難日(#4/18)と過ごしていきます。

### \*\*\*復活節(#4/20～#6/7)\*\*\*

キリストが死にかけて復活されたことを祝うイースター(復活日・#4/20)から始まります。春分の日後の最初の満月の次に来る日曜日と定められているので、祝日が毎年変動します。40日後のキリストの昇天(#5/29)を迎えたのち、復活節の最終主日(昇天主日#6/1)となります。

### \*\*\*聖霊降臨節(#6/8～#11/29)\*\*\*

復活日から50日目、聖霊が使徒たちに降ったことを記念する聖霊降臨日(ペンテコステ・#6/8)から始

まり、三位一体主日(#6/15)では父、御子、御霊の働きを告白し、過ごします。最も長い節期となります。

### \*\*\*待降節(#11/30～12/24)\*\*\*

救い主キリストの誕生を祝う備えをしながら、待ち望むアドベント(待降節)は、11月30日に一番近い主日から始まります。降誕を祝うクリスマスは12月25日ですが、クリスマス礼拝(#12/21)は、25日以前の日曜日を選んでをささげています。

### \*\*\*降誕節(12/25～1/5)\*\*\*

イエス・キリストの誕生を祝う日(12/25)から始まり、顕現日前日までの期間を指します。

### 【記念日】

母の日(5/11・5月第二)  
ウェスレー回心記念日(5/24・1738年)  
花の日(子どもの日・6/8・6月第二)  
父の日(6/15・6月第三)  
ホーリネス弾圧記念日(6/26・1942年)  
宗教改革記念日(10/31・1517年)  
収穫感謝日(11/23・11月第四)

### 【当教会行事】

新年元旦礼拝(1月1日・水)  
成人祝福礼拝(#1/14・1月第二)  
聖書愛読週間(#3/23～29)  
みふみの日(3月23日)  
教会創立記念礼拝(3月最終主日/創立記念日3/27)  
最後の晩餐集会(#4月17日夕)  
召天者記念合同礼拝(#6/1・6月第二\*今年は第一)  
弾圧記念礼拝(#6月22日・26日前後の主日)  
石出忠師記念礼拝(#7月6日・7月第一)  
敬老祝福礼拝(#9/14・9月第三)  
子ども祝福礼拝(#11/2・11月第一)  
クリスマスイブ礼拝(12月24日夕・水)

## 教会紹介

### ●歴史

私たちの教会は、ジョン・ウェスレーを源流とするメソジスト(青山学院、東北学院など)の信仰を継承しており、メソジストの教職であった中田重治が1901年に創立したホーリネス教会の信仰を受け継いでいます。2022年3月27日に創立いたしました。

### ●教義

旧新約聖書66巻を誤りない神の言と信じ、唯一の正典として信仰生活の規範にしています。また三位一体の神を信じ、イエス・キリストによる以外に救いがないことを告白しています。特色は、下記に紹介する四重の福音を強調していることです。

#### 【四重の福音】

四重の福音は、長老教会の牧師A. B. シンプソンが提唱したものを、ホーリネス教会の創設者中田重治が自らの信仰に基づいた理解を加え、福音宣教の際に掲げた教えです。

人間の幸せは神と共に生きることで実現するのですが、神を認めず生きているため、むなしく日を過ごしているのが現実です。しかし、イエス・キリストが十字架によって神と人との絆を回復してくださったのです。これが福音です。この福音を信じることで、人間は本来もっていた真の幸いを覚えながら、充実した人生を送れるのです。

中田は、聖書に書かれてあるこの福音をわかりやすく語るべく、前述の提唱にある新生、聖化、神癒(しんゆ)、再臨(さいりん)の4項目に基づいて、以下のようにまとめました。

◆**新生** キリストの十字架と復活を信じ、新しく生まれ変わる。これにより、天に住まう者のように、日々喜びが与えられる。(コリントの信徒への手紙2:5:17など)

◆**聖化** 神に属する者であるとの自覚が与えられたことで、自己中心に生きていた心が砕かれ、同時に神中心の生活を求め始め、神のきよさに近づくこと。(ガラテヤの信徒への手紙2:19～20など)

◆**神癒(しんゆ)** 肉体を持っているがゆえに弱る私たちが、神のあわれみにより、病い、そして死の恐怖にも打ち勝つ力が与えられ、苦しみから解放されること。(出エジプト記15:26など)

◆**再臨(栄化)** キリストが再び地上に来られること。その時、死んだ聖徒たちは復活し、生ける信徒は死を経験せずに天に挙げられる。(コリントの信徒への手紙1:15:51など)

## 教会の信条

さがみはら きょうかい いか しんじょう かか  
相模原ホーリネス教会は以下を信条として掲げています。

わたし  
私たちはイエス・キリストを救い主として信じています。

しゅ  
主イエスは、「神の国は近づいた。悔い改めて福音を信ぜよ」と宣言されてから約3年間、ひとびとを救い、人々にその教えとみわざを通して神の国の恵みを明らかにされ、そののち、私たちの罪を負って、十字架にかかれ、あがないを成し遂げ、神の国にはいる救いの道を開かれました。

この主イエスの救いへの招きに応じて神の国に属して生きる者となった私たちは、聖書が示しているこの時代に、使命を全うすべく、「あなたこそ生ける神の子キリストです」と信仰告白をした者たちと共に、神の国の鍵を与えられた教会の一員とされたことを覚えながら、聖霊の助けによって以下のことを宣証しつつ歩みます。

- ①キリストによる完全な救い
- ②真心からささげる礼拝
- ③キリストをかしらとした教会の交わり
- ④神の憐れみによるいやしと慰め
- ⑤信仰生活がもたらす祝福
- ⑥世界にも目を向けたとりなしの祈り
- ⑦神の愛に基づく社会への貢献

## MEMO

## 単立 相模原ホーリネス教会

創立 2022年3月27日

主任牧師 土屋 和彦 牧師 石出 佳代子 牧師 土屋 淳子

252-0205 相模原市中央区小山 3-31-3

TEL&FAX 042(772)8910 e-mail church@bethels.info

ホームページ <http://www.bethels.info/>

